

副専攻名	英語学英米文学
-------------	----------------

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果
<ul style="list-style-type: none"> ・英語学英米文学に対する関心が深まる。 ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。 ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。 ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
11040	英語学概説A	・英語学の研究分野一般についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。 ・英語学の基本概念や考え方を、具体的な言語現象の分析を通して理解をする。	2～4		
11041	英語学概説B	・英語学の研究分野一般についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。 ・英語学の基本概念や考え方を、具体的な言語現象の分析を通して理解をする。	2～4		
42122	英語学研究法A	英語学の各領域の研究法について理解を深める。	2～4		
42123	英語学研究法B	英語学の各領域の研究法について理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2～4		
42124	英語学総論A	英語学の各領域に関する総合的な知識を獲得する。	2～4		
42125	英語学総論B	英語学の各領域に関する総合的な知識を獲得し、自らの関心領域を特定する。	2～4		
42126	英語学講義A	英語学における基礎知識を身につける。	2～4		
42127	英語学講義B	英語学における基礎知識を身につける。	2～4		
42128	英文法講義A	英文法に関する先行研究からの洞察を踏まえて、英文法の基本概念の理解を深め、英語力、文法力の向上を目指す。	2～4		
42129	英文法講義B	英文法に関する先行研究からの洞察を踏まえて、英文法の基本概念の理解を深め、英語力、文法力の向上を目指す。	2～4		
42130	英語学基礎理論序説A	英語学における基本的な理論を理解し、知識を身につける。	2～4		
42131	英語学基礎理論序説B	英語学における基本的な理論を理解し、知識を身につける。	2～4		

副専攻名 英語学英米文学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

- 副専攻の学習成果**
- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
 - ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
 - ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
 - ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42101	イギリス文学特殊講義A	<p>シェイクスピアの後期の悲劇や問題劇、並びに、ジェームズ朝の劇作家の作品について、社会や政治の状況、家庭観、人の主体構成のあり方といった問題を絡めて、考えてゆく。</p> <p>その時代の社会や文化の動向について、基本的な理解を確立する。</p> <p>取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。</p> <p>レポートの課題としてシェイクスピアらの作品を読み通すことで、イギリスの戯曲にじかに親しんでゆく機会を持つ。</p>	2~4		
42102	イギリス文学特殊講義B	<p>シェイクスピアが劇作家としての自らのあり方を確立していった16世紀末から17世紀初頭にかけてのシェイクスピアと彼の同時代の劇作家の作品について、社会や政治の状況、家庭観、人の主体構成のあり方といった問題を絡めて、考えてゆく。</p> <p>その時代の社会や文化の動向について、基本的な理解を確立する。</p> <p>取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。</p> <p>レポートの課題としてシェイクスピアらの作品を読み通すことで、イギリスの戯曲にじかに親しんでゆく機会を持つ。</p>	2~4		
42103	イギリス近代文学研究A	<p>成熟した市民社会を背景にして、18世紀に興ってくるイギリス小説その展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向、あるいは、作家のありようなどとの相関をふまえながら、学んでゆく。</p> <p>その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。</p> <p>取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。</p> <p>レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。</p>	2~4		

副専攻名 英語学英米文学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

- 副専攻の学習成果**
- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
 - ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
 - ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
 - ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42104	イギリス近代文学研究B	<p>シェイクスピアが劇作家としての自らのあり方を確立していった16世紀末から17世紀初頭にかけてのシェイクスピアと彼の同時代の劇作家の作品について、社会や政治の状況、家庭観、人の主体構成のあり方といった問題を絡めて、考えてゆく。</p> <p>その時代の社会や文化の動向について、基本的な理解を確立する。</p> <p>取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。</p> <p>レポートの課題としてシェイクスピアらの作品を読み通すことで、イギリスの戯曲にじかに親しんでゆく機会を持つ。</p>	2~4		
11038	イギリス文学史A	<p>人間の心の内奥の動きや無意識に目を向けて、実験的な手法を企てる、19世紀末から20世紀初頭のモダニズム期にかけてのイギリス小説の展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向をふまえながら、学んでゆく。</p> <p>その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。</p> <p>取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。</p> <p>レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。</p>	2~4		
11039	イギリス文学史B	<p>ヴィクトリア朝のイギリス小説の多岐にわたるその展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向、あるいは、作家のありようなどとの相関をふまえながら、学んでゆく。</p> <p>その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。</p> <p>取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。</p> <p>レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。</p>	2~4		
11055	アメリカ文学史A	<p>アメリカ文学のキャンオンと呼ばれている作家について概説する講義を通して、アメリカ文学の基礎的知識を習得することができる。</p>	2~4		

副専攻名 英語学英米文学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

- 副専攻の学習成果**
- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
 - ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
 - ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
 - ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
11056	アメリカ文学史B	「ロスト・ジェネレーション」の作家たち以降の「アメリカニズム」の定義を多文化主義へと変貌させていく担い手となった作家たちについて概観していく。	2~4		
42183	英語圏文学特殊講義A	「アメリカ文化と黒人文学」をテーマとして、アメリカ社会の背景に「人種的要素」がどのように構造化されているかを探り、主要な黒人文学の知識を得る。	2~4		
42184	英語圏文学特殊講義B	アメリカ古典児童文学の特徴について、その歴史変貌とともに国家のアイデンティティやジェンダーの観点から分析していく。	2~4		
42181	北米文化論A	英語圏文学・文化の歴史的成立過程をジェンダー・階級・人種の視点から考察し、現代に通ずる課題を読み解いていけるようにする。	2~4		
42182	北米文化論B	英語圏文学・文化の歴史的成立過程をジェンダー・階級・人種の視点から考察し、現代に通ずる課題を読み解いていけるようにする。	2~4		
42154	英語学理論演習A	英語学の各理論についての理解を深める。	2~4		
42155	英語学理論演習B	英語学の各理論についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2~4		
42156	英語学文献講読A	英語学の文献を読み、論点を的確にすばやく理解する。	2~4		
42157	英語学文献講読B	英語学の文献を読み、論点を的確にすばやく理解する能力を身につけ、関心領域を特定する。	2~4		
42158	英文法研究A	英文法に関する総合的な知識とし思考法を獲得する。	2~4		
42159	英文法研究B	英文法に関する総合的な知識とし思考法を獲得し、自らの関心領域を特定する。	2~4		
42160	英語学理論研究A	英語学における基本的な理論や研究について理解し、英語に関する知識を深める。	2~4		
42161	英語学理論研究B	英語学における基本的な理論や研究について理解し、英語に関する知識を深める。	2~4		
42162	英語認知論A	認知言語学の考え方を学び、英語の理解に役立てる。	2~4		

副専攻名	英語学英米文学
-------------	----------------

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

- 副専攻の学習成果**
- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
 - ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
 - ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
 - ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42163	英語認知論B	認知言語学の考え方を学び、英語の理解に役立てる。	2~4		
42164	英語学基礎演習A	・英語論文を精読する力を身につける。 ・言語(特に英語)に対する基礎的な洞察力・分析力を身につける。	2~4		
42165	英語学基礎演習B	・英語論文を精読する力を身につける。 ・言語(特に英語)に対する基礎的な洞察力・分析力を身につける。	2~4		
42132	イギリス古典詩演習	・詩人の生きた時代について学んで、詩人の生涯と作品の内容との深いつながりを考察する。	2~4		
42136	イギリス近代詩演習A	イギリス・ロマン派第一世代するワーズワースとコウルリッジの詩を読んでゆく。 英詩のかなり複雑な構文と象徴性の高い文体を、深く正確に読み取る力をつける。 英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。	2~4		
42137	イギリス近代詩演習B	イギリス・ロマン派・第二世代を代表する詩人シェリーとキーツの抒情詩などを読んでゆく。 英詩のかなり複雑な構文と象徴性の高い文体を、深く正確に読み取る力をつける。 英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。	2~4		
42133	イギリス現代詩演習	・英詩のかなり複雑な構文と象徴性の高い文体を、深く正確に読み取る力をつける。 ・英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。	2~4		
42134	イギリス演劇演習A	シェイクスピアの悲劇作品を講読形式で読んでゆく。 シェイクスピアの英語に慣れ親しむことで、英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。 作品の中に表わされた作者の人間観や、当時の社会的規範や文化的状況、とりわけ近代における家族やジェンダーといった問題も併せて考察し見識を深める。	2~4		

副専攻名 **英語学英米文学**

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

- 副専攻の学習成果**
- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
 - ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
 - ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
 - ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42135	イギリス演劇演習B	シェイクスピアの喜劇作品を講読形式で読んでゆく。 シェイクスピアの英語に慣れ親しむことで、英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。 作品の中に表わされた作者の人間観や、当時の社会的規範や文化的状況、とりわけ近代における家族やジェンダーといった問題も併せて考察し見識を深める。	2～4		
42145	英語圏文学演習A	英語圏の文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力を習得できる。	2～4		
42146	英語圏文学演習B	英語圏の文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力を習得できる。	2～4		
42147	アメリカ文学演習A	アメリカ文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ、解読していく能力を習得できる。	2～4		
42148	アメリカ文学演習B	アメリカ文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ、解読していく能力を習得できる。	2～4		
42185	英米文学演習A	英米文学のテキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力が習得できる。	2～4		
42186	英米文学演習B	英米文学のテキストを精読しながら、みずからテーマを解読していく能力を習得できる。	2～4		
42110	英米言語文化概説	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4		
42111	英米文化交流史研究	・イギリス内外の政治外交史について、広く理解できる。 ・自らの関心を基に、独自に調査に取り組むことができる。	2～4		
42112	英米比較文化特殊講義	・様々な文化的トピックを取り上げ、それにまつわる問題や歴史などを学び、理解を深める。 ・自らの関心を基に、独自に調査に取り組むことができる。	2～4		

副専攻名 英語学英米文学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42113	イギリス文学概説A	・18世紀までのイギリス文学の歴史が分かるようになる。 ・様々な英語に触れ、現代語以外の英語に馴染める。	2	*	
42114	イギリス文学概説B	・19世紀以降のイギリス文学の歴史が分かるようになる。 ・様々な英語に触れ、現代語以外の英語に馴染める。	2		*
42115	英米文化研究A	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4		
42116	英米文化研究B	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4		
42117	英語圏広域文化研究A	イギリス社会に関する広い知識を獲得することができる。	2～4		
42118	英語圏広域文化研究B	イギリス社会に関する広い知識を獲得することができる。	2～4		
42187	英米文化動態論	英米を中心とした英語圏で、時代を経て変化を遂げていく様々な文化が抱える問題について理解を深める。	2～4		
42188	英米芸術文化論	英米を中心とする英語圏の芸術や、文化現象に関する基本的な理解ができる。	2～4		
42189	英米文化基礎論	英米の文化の基礎知識を得て、取りまく問題について理解を深める。	2～4		
42194	英文法基礎演習	・英文法の基礎知識を身につける。 ・テキストの読解や英語音声の観察を通じて、英語という言語を文法的に捉える能力を養う。	2～4		
42195	英語学研究	・英語学のアプローチの仕方を身につける。 ・テキストや音声の観察を通じて、「英語学」の上で話題となる諸問題について理解を深め、学校文法を超えた問題意識を養う。	2～4		
42196	英語学演習	・英語学の基本的知識を身につけ、理解を深める。 ・テキストや音声の観察を通じて、「英語学」の上で話題となる諸問題を発見する能力を養い、学校文法を超えた言語知識を獲得する。	2～4		
42172	英語表現法	英語表現の基礎知識を理解し、適切な表現を身につける。	2～4		

副専攻名 英語学英米文学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42193	英語プレゼンテーション	・英語でプレゼンテーションをする際に必要な基礎知識と基本的スキルを身につける。 ・テーマに沿って自身の考えをまとめ、発表し、相手に伝えることができる、英語力を養成する。 ・人前で発表する機会に慣れ、英語で効果的な発表ができるよう、スキルアップを目指す。	2~4		
42174	英語コミュニケーション	・英語表現の基礎知識を理解し、適切な表現を身につける。 ・英語コミュニケーション能力を高める。	2~4		
42175	実用英文法A	実用的な観点から英文法を見直し、用法に見られる論理性を包括的に理解する。	2~4		
42176	実用英文法B	実用的な観点から英文法を見直し、用法に見られる論理性を包括的に理解する。	2~4		
42177	アカデミック・ライティングA	自らの考察を英語で論理的に表現する方法を習得する。	2~4		
42178	アカデミック・ライティングB	自らの考察を英語で論理的に表現する方法を習得する。	2~4		
42179	クリエイティブ・ライティングA	英語そのものに内在する論理を理解して、その論理に基づき、自由に表現活動を行う能力を養う。	2~4		
42180	クリエイティブ・ライティングB	英語そのものに内在する論理を理解して、その論理に基づき、自由に表現活動を行う能力を養う。	2~4		
42141	イギリス小説演習A	・イギリス文学を論じる観点が分かる。 ・英文を文法的に正確に解釈する力がつく。	3		
42142	イギリス小説演習B	・イギリス文学を論じる観点が分かる。 ・英文を文法的に正確に解釈する力がつく。	4		
42138	英米言語文化演習	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2~4		
42139	英米文化交流史演習	イギリス内外の歴史について、広く理解できる。	2~4		
42140	英米比較文化演習	イギリスと世界の比較について、自ら研究できる。	2~4		
42143	英米文化文献講読A	英語の文献を精読し、その言語文化に対する理解を深める。	2~4		

副専攻名	英語学英米文学
-------------	----------------

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果
<ul style="list-style-type: none"> ・英語学英米文学に対する関心が深まる。 ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。 ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。 ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
42144	英米文化文献講読B	英語の文献を精読し、その言語文化に対する理解を深める。	2～4		
42190	英米文化動態論演習	英米を中心とした英語圏で、時代を経て変化を遂げていく様々な文化が抱える問題について理解を深める。	2～4		
42191	英米芸術文化論演習	英米を中心とする英語圏の芸術や、文化現象に関する基本的な理解ができる。	2～4		
42192	英米文化基礎論演習	英米の文化の基礎知識を得て、取りまく問題について理解を深める。	2～4		